

評価シート（年度評価）

名古屋市青少年文化センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局:観光文化交流局>

指定管理者	名古屋市文化振興事業団・日本管財グループ		
主な業務内容	名古屋市青少年文化センターの管理		
評価対象期間	平成31年4月～令和2年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	◎	・ホール利用率96.5%（1月末時点）で、対計画値比4.2ポイント増、非常に高い利用率を維持 ・科学館と連携してミュージックショーを開催し、全国にアピールできる事業を実施した
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	◎	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
<p>利用率向上のため、競合受付後にホールの空き日一覧を作成し、興行会社へ定期的にFAXで案内する等の営業活動を行った結果、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の1月末時点でのホール利用率は96.5%と前年度に引き続き非常に高い利用率を維持した。</p> <p>施設事業では、名古屋市科学館と連携してイギリスの伝説的ロックバンド「QUEEN」をテーマにしたミュージックショーを開催した。チケット発売前から注目を集め、全国から問い合わせが多数あった。チケットは発売開始日に完売し、2日間で700名超の来場者があった。この事業により青少年文化センターを全国の幅広い層にアピールすることができた。</p>

施設の現状

青少年文化センター

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の創造及び芸術文化活動の交流の場を市民に提供することにより、青少年の芸術文化の振興に寄与するため設置された施設です。具体的には、ホールや練習室等施設の貸出や、青少年交流のためのオープンスペースの運営等を行っています。また、鑑賞機会や活動の場を提供する主催事業を実施しています。							
	市の収支状況(千円) (元年度決算見込み額)							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	67,394
	94,414	103,359	197,773	12	147,211	50,550	197,773	
	特記事項							
	管理運営指標の状況	取組状況						
		指標	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成元年度	
利用率(ホール)		%	92.2	93.6	96.5	88.3		
収支率		%	83.6	82.5	85.2	85.3		
特記事項								

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載